



文学部美術史コース
進級オリエンテーション
2020年11月

早稲田大学美術史コースは、1925年の開設以来95年の歴史を誇る、我が国有数の美術史学専門の教育・研究機関です。数多くの研究者、専門家を養成・輩出し、卒業生のネットワークは、全国的美術館・博物館・大学・マスコミなどに広がっています。



興福寺・八部衆像（阿修羅）

美術史学の目的は、
造形作品の背後にある人間の営為を、
多角的なアプローチによって明らかにすること。



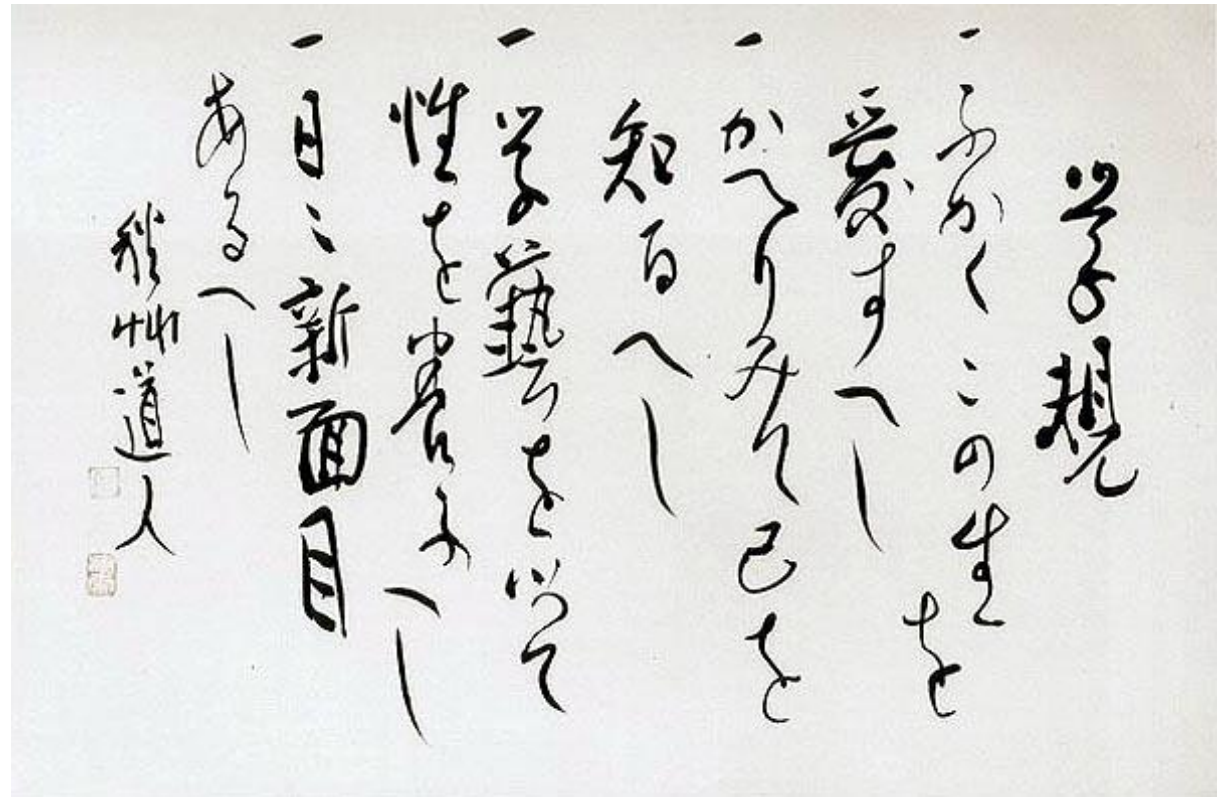
トルコ・カッパドキアにおける壁画の調査風景



美術史コースの前身は、
書家・歌人としても著名な
秋艸道人（しゅうそうどうじん）
會津八一によって
創設されました。

実物（美術作品）を見ること
文献史料を読むこと

この二つが美術史研究の両輪だと説く、會津八一の教育方針は、
今なお文学部美術史コースに脈々と受け継がれています。



早稲田大学會津八一記念博物館

<https://www.waseda.jp/culture/aizu-museum/about/>

同館HP「會津八一と博物館」

<https://www.waseda.jp/culture/aizu-museum/about/history/>



現在は、7名の専任による教授陣を擁し、
洋の東西を問わず、
古代から現代まで、
深く広域に学べる点が特徴です。
また、多領域をカバーする非常勤講師による、
バリエーション豊かな科目が設置されています。
美術の歴史を多角的に把握し、
美術の未来について考える。
そのような学びを可能にするカリキュラムです。

専任教員と専門領域

日本美術： 成澤勝嗣（近世絵画史：南蛮美術、黄檗絵画、長崎派など）
山本聡美（古代・中世絵画史：仏教説話画、絵巻など）

東洋美術： 肥田路美（中国彫刻史：中国南北朝・隋唐時代美術など）
川瀬由照（日本彫刻史：奈良時代の仏像、文化財学など）

西洋美術： 益田朋幸（中世美術史：ギリシア、ビザンティン美術など）
児嶋由枝（中近世美術史：イタリア、日本のキリシタン・南蛮美術など）
（文構兼任） 坂上桂子（近現代美術史：フランス、印象派など）

◆ 2020年度美術史コース設置科目＜専門講義＞

- 美術史専門講義 1（日本美術）：日本近世美術の諸問題
- 美術史専門講義 2（東洋美術）：日本彫刻史の諸問題
- 美術史専門講義 3（西洋美術）：聖なる空間、奇蹟の聖像
- 美術史専門講義 4（西洋美術）：美術史におけるシュルレアリスム
- 美術史専門講義 5（日本美術）：近世初期風俗画と南蛮絵画
- 美術史専門講義 6（日本美術）：日本近代美術史
- 美術史専門講義 7（東洋美術）：中央アジアの美術
- 美術史専門講義 8（西洋美術）：旧約聖書の物語を読む

◆ 2020年度美術史コース設置科目＜演習＞

＜2年生以上演習＞

- 美術史演習 1 （日本美術） 日本絵画史研究の基礎（成澤勝嗣）
美術史演習 2 （東洋美術） 東洋美術史研究入門（肥田路美）
美術史演習 3 （西洋美術） キリスト教美術の基本（益田朋幸）

＜3年生以上演習＞

- 美術史演習 4 （日本美術） 絵巻研究の論点と方法（山本聡美）
美術史演習 5 （東洋美術） 『七大寺日記』を読む（川瀬由照／森美智代）
美術史演習 6 （西洋美術） 西洋近世美術史基礎演習（児嶋由枝）

＜4年生以上演習＞

- 美術史演習 7 （日本美術） 江戸時代絵画を読み解く（成澤勝嗣）
美術史演習 8 （西洋美術） 近現代美術における主題と造形の諸問題（坂上桂子）



香川県・直島 草間彌生「黄かぼちゃ」



◆ 2020年度美術史コース設置科目
＜選択必修＞

幕末・明治の日本絵画
仏教美術の歴史
西洋古代・中世の美術
西洋近代美術
日本美術史入門
現代アート入門
日本彫刻史
キリスト教図像学

美術史コースの行事①

2年生：美術館見学バス旅行（例年12月初旬）

日帰りで東京近郊の美術館や文化施設を巡ります。作品から学ぶという美術史学の基礎を、専任教員による解説と共に経験します。また、同級生と親睦を深める貴重な機会でもあります。



バス旅行最近の見学先

2017年度 軽井沢日帰りバス旅行

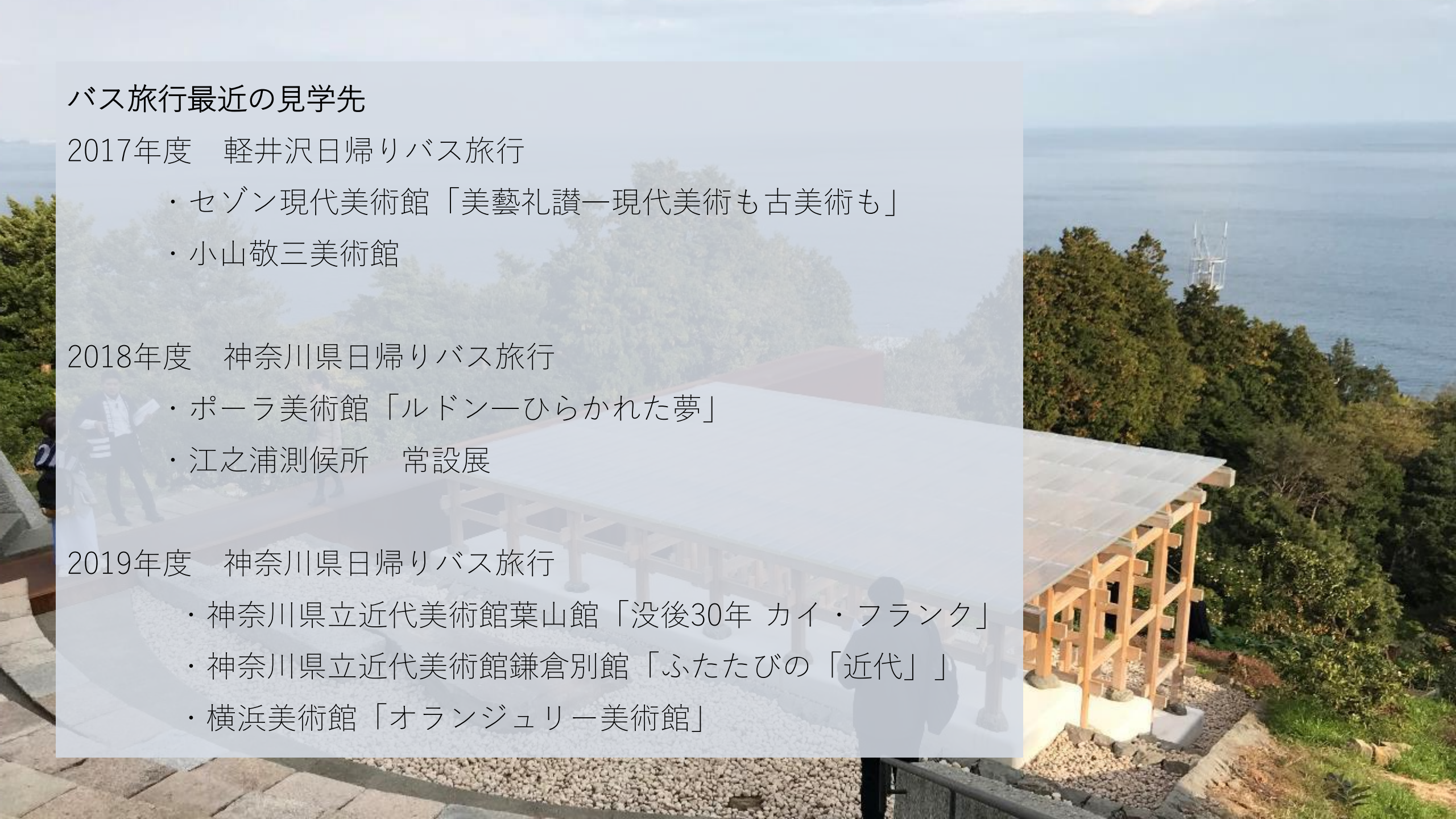
- ・セゾン現代美術館「美藝礼讃—現代美術も古美術も」
- ・小山敬三美術館

2018年度 神奈川県日帰りバス旅行

- ・ポーラ美術館「ルドナーひらかれた夢」
- ・江之浦測候所 常設展

2019年度 神奈川県日帰りバス旅行

- ・神奈川県立近代美術館葉山館「没後30年 カイ・フランク」
- ・神奈川県立近代美術館鎌倉別館「ふたたびの「近代」」
- ・横浜美術館「オランジュリー美術館」



美術史コースの行事②

3年生：奈良研修旅行

(例年6月初旬に4泊5日)

興福寺、東大寺、唐招提寺、法隆寺、薬師寺などの社寺で実際に仏像を前にして、説明や討論を行います。昼間は仏像や建築を前に語り合い、夜は宿舎で語り合い、教員や同級生と貴重な時間を過ごします。







奈良研修旅行では、旅行委員会を中心に学生主体で旅行計画を立てます。
毎年恒例の「旅行のしおり」は、旅行委員会による力作ぞろい。



卒論ゼミ合宿 (希望者)

4年生のゼミによっては、合宿
を実施するクラスもあります。

石川県・金沢21世紀美術館にて



早稲田大学美術史学会について

美術史コースでは、早稲田大学美術史学会という学会を運営しています。

会員はコースの在学生、大学院生、教員、そして全国各地で活躍している卒業生からなり、会員数は400名を超えます。

学会では6月に総会、11月と3月に例会を開催し、学会員による最新の研究成果を発表する場としているほか、国内外の研究者を招いて講演会やシンポジウムを行うこともあります。



論文	
● 法隆寺献納宝物甲寅年銘光背についての一考察 —中国南朝の造像との関係を中心に—	馬 歌陽 1
● 神呪寺如意輪観音像の坐勢について	三橋 由吾 11
● 出羽久保田藩佐竹家御絵師狩野秀水家資料 —狩野派藩絵師の粉本について—	柏崎 諒 19
● 原在中筆「楊貴妃骨相圖」の成立と慈雲尊者 —美女を骨で描くこと—	山田麻里亜 35
● クレシェンザーゴのサンタ・マリア・ロッサ聖堂内陣壁画研究 —聖母晩年伝と葬礼美術との関わり—	桑原 夏子 47
● ドイツ・ロマン主義絵画における一日の時・四季の連作表現の展開について	落合 桃子 57
● エミール・ガレの「悲しみの花瓶」と黒いガラス作品 —《アモールは黒い蝶を追う》を中心に—	菅田あゆみ 69
研究ノート	
● 近代風景画に関する一考察 —フォンタネージから我が国の絵画教育へ—	齋藤美保子 81
テーマ論攷 天空と大地	
● 日本絵画史にみる「天空と大地」の同時表現についての序説	星山 晋也 87
● 「天門地方」 —漢代の数術的宇宙観とその造形—	友田 真理 97
● 従三十三天降下図における天空と大地 —古代インドの場合—	田辺 理 109
● 天上と地上を繋ぐ山の表現 中国内地の五世紀後期から七世紀までの須弥山図	易 丹韻 117
● 歌川国芳「那智の滝の文覧」における三筋の考察	木内 拓郎 125
● 中世シチリア王国の聖なる空間 —パレルモ宮廷礼拝堂の天空と大地—	児嶋 由枝 133
● 昇天に関する覚書	辻 絵理子 143
● ノルマンディーの雲 —モネとピサロにみる印象派の天空と大地の表現—	坂上 桂子 151
巻 報	165
会員消息	174

早稲田大学美術史学会
2019

早稲田大学美術史学会学会誌 『美術史研究』

早稲田大学美術史学会の機関誌として、
1962年に創刊されました。

今年度は第58冊の発行を予定しています。

美術史演習の授業で用いる教科書として配布されますので、卒業論文を書く際の参考にしてください。

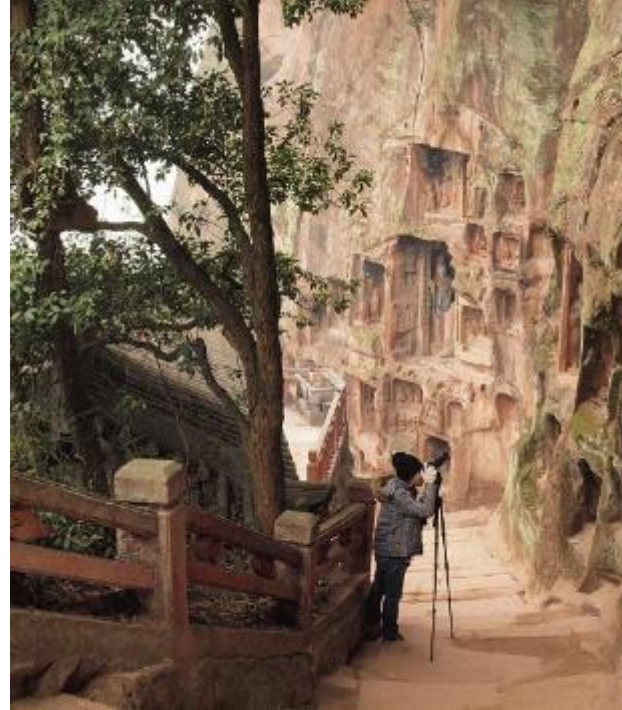
卒業論文題目一覧が掲載されるほか、優秀な卒論が提出されれば、指導教員の推薦によって、本誌に掲載されることがあります。



◆国内調査：日本各地

美術館、博物館などの文化施設、寺社や個人所蔵者等の協力を得て、絵画・彫刻の調査を行っています。

将来、学芸員などの専門職に就きたいという希望があれば、ゼミの先生などに申し出て、このような機会に陪席することも可能です。



◆海外調査：中国、米国、ヨーロッパ各地

主として、教員・助手、大学院生による学術目的の調査旅行です。将来、専門的な仕事に就きたいという意欲があればぜひ参加してください。ただし、遊覧目的の旅ではありませんので、学部生であっても、研究者としての自覚が不可欠です。



◆国内外での研究会やシンポジウム

早稲田大学美術史学会や、その他国内外の学会、シンポジウムなどを通じて、美術史研究の最先端に触れる機会が数多くあります。今何が論点とされ、どのような方法で学術の地平が切り拓かれていくのか。学部生の皆さんも、ぜひ早い段階で美術史の本当の面白さに触れていただきたいと思います。こういった機械にぜひ積極的に参加してください。

以下のサイトをご覧ください！

美術史コースHP

<http://flas.waseda.jp/arthistory/>

美術史コースInstagram

https://www.instagram.com/ha_waseda/

早大生協戸山店編進級パンフレット

https://www.wcoop.ne.jp/nus_3/webapp/data_file/201101110905_2.pdf

